

令和5年度防衛施設周辺対策事業実務担当者会議 (宮城県内及び青森県内関連自治体編) ～周辺環境整備課～

令和6年2月29日(木)、仙台第3合同庁舎において、宮城県、王城寺原演習場関連市町村(大和町、大衡村、色麻町)、松島飛行場関連市町村(東松島市)及び青森県内関連市町村(八戸市、東通村)を対象として、約40名の補助事業担当者が参加のもと、防衛施設周辺対策事業実務担当者会議(勉強会)を実施しました。

会議は、当課の各担当者から「防衛施設周辺対策事業の制度概要」や「財産処分」について説明を行ったほか、嵯峨施設対策専門官から、「会計検査情報」及び「繰越し」について説明を行いました。

その後、「個別相談会」を開催し、補助事業に係る疑問点や当局と調整したい事項について意見交換を行いました。

本会議を通じ、各自治体の補助事業担当者のスキルアップ、当課職員の制度、専門的知識の習得・技術力の向上及び職員の育成に繋がりました。今後とも本会議などを活用して市町村の補助事業担当者との連携を構築・強化することで、業務のより一層の効率化及び円滑化を図っていきたいと考えております。

会議風景



個別相談会

